

I 出題の趣旨

- ① 国際化が進展する社会の諸問題に目を向け、そこから課題を見つけ出すことができるかをみる。その際、今までに学習してきた知識を用いて、探究活動につなぐことができるかをみる。
- ② 世界規模で解決に向けて取り組むべき事例として、水について取り上げ、水にまつわる諸課題と日本における現状を結びつけて理解できるかをみる。その際、論理的に考え、表現する力をみる。
- ③ 与えられたデータや、英文による情報を読み取り、今まで学習してきた知識と結びつけ、課題解決できる能力をみる。

II 評価の観点

- 問1 出題ミスにより解答不能。
- 問2 図4と与えられた数値をもとに正確な値を導くことができているか。
- 問3 (1) 図5をもとに、日本が仮想水をどの程度輸入しているかを把握できているか。
(2) 図5および表1から、仮想水使用量の多い品目を適切に判定できているか。
- 問4 出題ミスにより解答不能。
- 問5 出題ミスにより解答不能。

III 解答例

- 問1 出題ミスにより解答不能。
- 問2 91.4 (L)
- 問3 (1) 640 (億 m^3 /年)
日本では、国内の年間かんがい用水使用量以上の仮想水を輸入している。(33字)
- (2) ⑤
- 問4 出題ミスにより解答不能。
- 問5 出題ミスにより解答不能。